

「東北・北海道ブロック FID バスケットボール交歓大会 ～第5回ひまわりカップ～【報告書】

福島県 FID バスケットボール連盟

1 日程

場所：郡山市ふるさとの森スポーツパーク体育館

| 7月16日 土曜日 | 7月17日 日曜日 |
|--|---|
| 9:00～ 受付 9:45～ 代表者会議 10:30～ 第1試合 ※10-5-10のハーフゲームで実施。 ※男子は3チームの2回総当たり戦 女子は5チームの総当たり戦で 実施した。 17:40 試合終了 | 9:00～ クリニック 福島県立会津高校バスケットボール顧問 五十嵐敦至先生によるクリニック テーマ：ディフェンス 11:45 クリニック終了 12:00 全日程終了・解散 |

参加者：参加チーム … 男子3チーム・女子5チーム(約80名)
 運営・ボランティア等 … 4名 総数 約100名

2 試合結果

| | Aコート | | Bコート | |
|-----------------|----------------------------|----------------|--------------------------|-----------------|
| 第1試合 | (女子) KAAC 17 対 10 福島 | | (男子) 福島 10 対 67 栃木 | |
| 10:30～ 11:15 | 審判 | 柄木(つばさ)・橋本(福島) | 審判 | 栃木女子・高橋(福島) |
| | TO | つばさN | TO | 福島スタッフ |
| 第2試合 | (男子) KAAC 17 対 41 栃木 | | (女子) つばさB 38 対 23 栃木 | |
| 11:15～ 12:00 | 審判 | 熊田(福島)・渡辺伶(福島) | 審判 | 高橋(福島)・大橋(福島) |
| | TO | 福島女子 | TO | 福島男子 |
| 昼食休憩 | | | | |
| 第3試合 | (女子) KAAC 14 対 41 つばさN | | (女子) 福島 43 対 26 栃木 | |
| 13:00～ 13:45 | 審判 | (栃木)・高橋(福島) | 審判 | 磯崎(つばさ)・大橋(福島) |
| | TO | 栃木男子 | TO | つばさB |
| 第4試合 | (男子) KAAC 24 対 25 福島 | | (女子) 福島 15 対 38 つばさB | |
| 13:45～ 14:30 | 審判 | 植木(つばさ)・(栃木) | 審判 | (栃木)・渡辺伶(福島) |
| | TO | つばさN | TO | 栃木女子 |
| 第5試合 | (女子) KAAC 26 対 26 栃木 | | (女子) つばさN 30対 32 つばさB | |
| 14:30～ 15:15 | 審判 | 大橋(福島)・渡辺伶(福島) | 審判 | (栃木男)・高橋(福島) |
| | TO | 福島男子 | TO | 福島女子 |
| 第6試合 | (男子2回目) KAAC 8 対 54 栃木 | | (女子) 福島 19 対 49 つばさN | |
| 15:15～ 16:00 | 審判 | (栃木)・渡辺伶(福島) | 審判 | 磯崎(つばさ)・(栃木) |
| | TO | 栃木女子 | TO | つばさB |
| 第7試合 | (女子) KAAC 12 対 38 つばさB | | (男子2回目) 福島 10 対 57 栃木 | |
| 16:00～ 16:45 | 審判 | (栃木)・熊田(福島) | 審判 | 植木(つばさ)・渡辺伶(福島) |
| | TO | 福島女子 | TO | つばさN |
| 第8試合 | (男子2回目) KAAC 29 対 31 福島 | | (女子) つばさN 18 対 15 栃木 | |
| 16:45～ 17:30 | 審判 | (つばさ)・熊田(福島) | 審判 | (栃木)・高橋(福島) |
| | TO | つばさB | TO | 栃木男子 |

3 成果・今後の検討事項（FID 福島と参加チームへのアンケート結果より）

① 目的

- ・良い、すばらしい
- ・目的にある近隣地域のチームの皆さんと交流ができとても有意義でした。

② 実施日時、場所

- ・適切
- ・暑さ厳しくなる前だったのでよかったと思う。
- ・結果として、コロナの第7波が来る前で良かった。
- ・郡山は、関東地区や新潟が来るには近くて良かった。ただ、コート周りが狭くて、ベンチやオフィシャルの間隔が十分に取れないのが残念だった。
- ・今年は例外的にふるさとの森で実施したが、今後コロナが収束して、参加チームも以前のように多くなるのであれば、やはりあづまで実施したい。
- ・実施していただきありがたかった。
- ・7月で空調設備のない体育館には少し不安を感じていたが、ギリギリ天候に恵まれた部分が大きかった。ぜひ今度はあづま総合体育館での開催を期待したい。

③ 初日の試合について

- ・スムーズに進めることができた。オフィシャル（タイマーやスコア等）の経験も、選手にとって良かったと思う。
- ・10分ハーフのリーグ戦を2回行ったのは、結果として良かった。（正式ゲーム1試合分になるが、どのチームも十分に練習ができておらず、しかも酷暑のこの時期、ハーフゲームで良かったと思う。
- ・1チーム2試合分できたのでよかったと思う。
- ・ゲーム間の開始時間が多分明記されてなかったのか終わってもタイマーがスタートしていなかったため、10分後スタートなど確認が必要だったと思う。
- ・酷暑が心配されたが、予定通り試合をこなすことができてよかった。
- ・今回15名での参加だったが、試合数が多くあったことで全選手をゲームに出場させることができてよかった。
- ・新型コロナウイルスの影響を受け対外試合が制限されていた為3年ぶりに県外の大会に参加することができとてもいい経験ができました。特に1.2年生にとっては県外での試合は初めてだったので、自分たちの力を客観的に見ることが出来、各自夏休みの練習の課題を見つけることが出来ました。
- ・県内では女子のチームが他にいない為、女子同士で試合ができ大変いい経験になりました。
たくさんのチームと試合をすることが出来、自分たちの弱点がよくわかりました。うまくプレーが出来なくて悔しい思いをたくさんしました。もっと練習をしてきます。また参加させてください
- ・参加チーム数とコート数による部分が大きいですが、全チームがフルゲーム2試合分を経験でき、選手たちが満足できる試合数でよかった。

④ 二日目のクリニックについて

- ・すばらしい。
- ・大変良かった。ディフェンスの練習は、この時期にしっかり基本を教えていただいたのは、各県・チームに戻ってからの練習につながるので、大変よかったと思う。
- ・楽しく、分かりやすく教えていただけて本当に有難い。今後も敦至先生にいろいろご指導いただきたい。

- ・とても勉強になった。わかりやすい表現や言葉で伝えることの大切さや意識付けの仕方など選手だけでなく、指導者側にとっても学ぶことが多い時間だった。
- ・クリニックに関してはレベルの高い練習が提供されていたが、一方でスキルレベルの低い子に関しては少し難しい練習になっていた。選手の能力差がある中で、全員が同じメニューに取り組むことが難しかった。ドリブル、パス、1対1などの基礎練習をメインにするチーム、今回のレベルに対応できるチームなど、選手の実態に応じて複数のチームに分けて行えるとありがたい。
- ・ディフェンス練習のみ3時間を集中して取り組むことが難しい選手がいた。パスやハンドリング、ドリブルなどの基礎的な練習があると気持ち的にも動き的にも切り替えがあり良かった。
- ・後半になるにつれ専門用語の割合が増えたことで選手に混乱が見えた。バスケ用語は重要だが、どうかみ砕いて説明するかなど、我々周りのスタッフが工夫する必要性を感じた。
- ・コロナ感染者が増加傾向であったためやむを得ないが、所属チームごとの練習がほとんどになってしまったので、ぜひ他のチームと交流できるような環境になっていけるとよい。

⑤ 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・適切だった。
- ・良い
- ・体温チェック表は、どのチームも提出した。
- ・ベンチ前でのマスク着用は、何回か声を掛ける必要があった。
- ・主催者側も手が回らなかったが、トイレや更衣室には、不特定多数の人が出入りしており、そのあたりの感染症対策を、今後検討する必要がある。
- ・基本的には問題なかったと思う。しかし、夏にマスクをしながら選手に試合をさせることについては、個人的な考えからも徹底させることができず、選手個人の判断に任せた。

⑥ その他

- ・スコアシートを事前に記入することができなかった。今後、当日のみの開催になるときは、事前に記入する予定を計画したい。
- ・係の方でいろいろ準備が後手後手で多方面にご迷惑おかけしましたが、これまで培ってきた実績とチームワークで、無事に開催・実施することができました。参加チームからも好評でしたので、今回の反省を今後に生かしていければと思います。
- ・情報提供や共用ができる時間があり、ありがたかった。もう少し色々と話ができたらよかった。
- ・ぜひ今度はスタッフ同士の情報交換が夜にできるとよい。

【後援】 一般社団法人日本F I Dバスケットボール連盟
 N P O法人チームふくしま（福島ひまわり里親プロジェクト）
 福島県精神障がい者バスケットボールクラブ 福島民報社 福島民友新聞社
 まこと鍼灸整骨院 バイオレイラ 福島ファイヤーボンズ

【協賛】 採用と教育研究所

【協力】 県内F I Dバスケットボールチーム

みなさまの多大なるご支援・ご声援を賜り
心から感謝申し上げます。

